

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科 昼間部		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	言語聴覚療法管理学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期 火曜3限	教室名	4校舎301
担 当 教 員	波多野、柚野、酒井	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 言語聴覚士の活動領域が医療・福祉等の多職種連携へと広がる中で、不可欠となっている「マネジメント」の視点を修得する。そのために、医療・福祉・保健関連の法規構造に加え、質の高い支援を実現するためのリスクマネジメント(安全性確保)を学ぶ。また、専門職としてのキャリア形成に資するリーダーシップや自己管理(セルフマネジメント)の在り方についても理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》 「自己分析ワークシート(自己PR文を含む)」、および学期末テスト(筆記試験)において計60%以上の得点をもって合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 テキスト ※各講義で資料配布 就職活動ガイドブック・書式一覧:キャリアガイダンス①～⑥で使用						
《授業外における学習方法》 講義毎にテキストと配布プリントを用いて、重要事項を復習するようにしてください。						
《履修に当たっての留意点》 法規は私たちが生活をしていく上で、秩序を守るために必要なものです。今後の実習を想起し、医療・福祉・保健関連の法規がどのように実際の支援の質や安全性に直結するかを常に意識して受講してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	医療提供に関する法律について学び、その構造を理解し、説明できるようになる。		テキスト プリント	事前学習: テキストを読み概要を理解しておく 事後学習: 配布プリントから重要ポイントを確認する	
	各コマにおける授業予定	法の種類、法的責任、医療法、医薬品医療機器等法、成年後見制度、臓器移植法等について知る。				
第2回	授業を通じての到達目標	医療専門職に関する法律について学び、その構造を理解し、説明できるようになる		テキスト プリント	事前学習: テキストを読み概要を理解しておく 事後学習: 配布プリントから重要ポイントを確認する	
	各コマにおける授業予定	医療スタッフに対する法の枠組み、個人情報保護法、医師法、保健師助産師看護師法、理学療法士及び作業療法士法等について知る。				
第3回	授業を通じての到達目標	医療専門職に関する法律について学び、その構造を理解し、説明できるようになる。		テキスト プリント	事前学習: テキストを読み概要を理解しておく 事後学習: 配布プリントから重要ポイントを確認する	
	各コマにおける授業予定	言語聴覚士法、言語聴覚士施行規則について知る。				
第4回	授業を通じての到達目標	「医療専門職」、「福祉専門職」、「その他専門職」について学び、その構造を理解し、説明できるようになる。		テキスト プリント	事前学習: テキストを読み概要を理解しておく 事後学習: 配布プリントから重要ポイントを確認する	
	各コマにおける授業予定	医療専門職、福祉専門職、その他専門職について知る。				
第5回	授業を通じての到達目標	高齢者保健等に関する法律について学び、その構造を理解し説明できるようになる。		テキスト プリント	事前学習: テキストを読み概要を理解しておく 事後学習: 配布プリントから重要ポイントを確認する	
	各コマにおける授業予定	老人福祉法、介護保険法、高齢者の医療の確保に関する法律、高齢者虐待防止法、生活保護法等について知る。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	母子保健に関する法律について学び、その構造を理解し説明できるようになる。	テキスト プリント	事前学習： テキストを読み概要を理解しておく 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	児童福祉法、母子保健法、母子及び父子並びに寡婦福祉法、児童虐待防止法、社会福祉法等について知る。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	「障害者福祉等に関する法律」について学び、その構造を理解し説明できるようになる。	テキスト プリント	事前学習： テキストを読み概要を理解しておく 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	障害者基本法、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、発達障害者支援法、精神保健福祉法、障害者総合支援法、手帳制度等について知る。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	予防衛生、感染症対策、保健衛生に関する法律について学び、その構造を理解し説明できるようになる。	テキスト プリント	事前学習： テキストを読み概要を理解しておく 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	難病法、感染症法、予防接種法、地域保健法、がん登録推進法、学校保健安全法、学校教育法、特別支援教育等について知る。		
第9回		授業を通じての到達目標	リスクマネジメント、感染症の種類と対策について説明できる。	テキスト プリント	事前学習： テキストを読み概要を理解しておく 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	リスクマネジメントについて学ぶ。また、感染対策について演習を行う。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	就職活動について理解することができる。	就職活動ガイドブック プリント	事前学習： 就職活動ガイドブックを読む 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	キャリアガイダンス① オリエンテーション		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	就職活動に必要なマナーについて理解することができる	就職活動ガイドブック プリント	事前学習： 就職活動ガイドブックを読む 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	キャリアガイダンス② マナーについて学ぶ。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	履歴書の各項目・書き方について理解することができる。	就職活動ガイドブック プリント	事前学習： 就職活動ガイドブックを読む 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	キャリアガイダンス③ 履歴書の書き方を学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	履歴書・面接で自己をアピールすることができる。	就職活動ガイドブック プリント	事前学習： 就職活動ガイドブックを読む 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	キャリアガイダンス④ 自己分析を行う。		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	就職試験の筆記試験に合格することができる。	就職活動ガイドブック プリント	事前学習： 就職活動ガイドブックを読む 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	キャリアガイダンス⑤ 一般教養・小論文の書き方について学ぶ。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	就職試験の面接で自己をアピールすることができる。	就職活動ガイドブック プリント	事前学習： 就職活動ガイドブックを読む 事後学習： 配布プリントから重要ポイントを確認する
		各コマにおける授業予定	キャリアガイダンス⑥ 面接の受け方を学ぶ。		